

## ① MIPIM(※)とは

- 1990年から毎年フランス・カンヌで3月に開催されているリードミデム社の世界最大の不動産見本市。
- 投資家、デベロッパー、設計会社、メーカー、自治体等が一堂に会し、商談、大規模開発の情報収集、新規マーケットの発掘、シティセールス等を行う。
- 2014年3月は、出展企業2,225社、参加者21,000人で開催。日本企業の出展を国土交通省が支援。
- MIPIMのアジア版として「MIPIM JAPAN」を2015年5月に東京で開催することが決定。

※ 不動産プロフェッショナル国際マーケット会議 (Marche International des Professionnels de l'Immobilier)

## ② MIPIM JAPANについて

*MIPIM JAPAN* オフィシャルHP (<http://www.mipimjapan.jp/>)

- 日時・場所 平成27年5月20日(水)～21日(木) ザ・プリンス パークタワー東京
- 主催 MIPIM JAPAN 実行委員会
- 後援 国土交通省 (他、関係省庁等)
- 内容 出展ブースの他、カンファレンス、各社交流イベント等の開催
- 出展者・参加者

日本、アジア諸国など世界各国からの出展・参加を想定。投資家、デベロッパー、自治体、建設会社、設計会社、エネルギー会社、鉄道会社、メーカーなど幅広い業種からの出展を見込む。

○現在、日本企業約30社、5自治体の出展が内定。

欧州を中心に海外からも多くの関心が寄せられている。

○コンファレンスは、オリンピック、都市のイノベーション、投資、ホテル・観光の不動産を中心としたテーマで開催予定。東京都知事、隈研吾氏、リヴィングストン前ロンドン市長、パリ市長等の登壇を交渉中。

○コンセプト

- ①活発な日本の都市開発プロジェクトの紹介
- ②アジアを中心とした海外都市開発プロジェクトの紹介
- ③スマートシティ等の日本の優れた都市開発に関連する技術及びアジア最大である日本の不動産金融市場について紹介

### ③ MIPIM JAPANにより期待される効果

- ①日本の都市の魅力を海外に発信するシティーセールス
- ②日本の都市開発技術・ノウハウの海外展開
- ③日本をアジアの不動産投資市場の拠点に育成
- ④MICE開催による訪日外国人の増加



< MIPIM 2014 会場 >

## MIPIM2014出展概要

### ○日時・場所

平成26年3月11日(火)～14日(金) フランス・カンヌ

### ○出展目的

国土交通省では、我が国の都市の国際競争力の強化に向けた取り組みとして、東京を始めとする都市の魅力を積極的に発信し、我が国の都市及び都市開発の技術に対する海外の関心を高めるシティーセールスを重要な施策として進めている。

本取組の一環として、世界最大の不動産見本市であるMIPIMにおいて民間企業等20社・団体と連携し、日本ブースを出展するとともに、東京の魅力や不動産市場の展望等をテーマとしたパネルディスカッション等を行う。

### ○出展団体・企業等(全21社・団体)

国土交通省、東京都、都市再生機構、三菱地所、三井不動産、森ビル、住友不動産、東急不動産、東急電鉄、NTT都市開発、東京建物、日建設計、日本設計、山下設計、ダイヤモンド・リアルティ・マネジメント、三井住友トラスト不動産投資顧問、大林組、鹿島建設、清水建設、大成建設、竹中工務店

### ○日本側参加者 38社・団体(上記21社・団体を含む。)、106人

**東京**  
TOKYO  
PAVILION



## 日本ブースによる展示

日本ブースHP (<http://toshimirai.jp/mipim2014/>)

2020年にオリンピック・パラリンピック開催が決定した東京をテーマとしたブース「Tokyo Pavilion」を出展、タッチパネルによる東京の具体的なプロジェクトの展示等により情報発信。



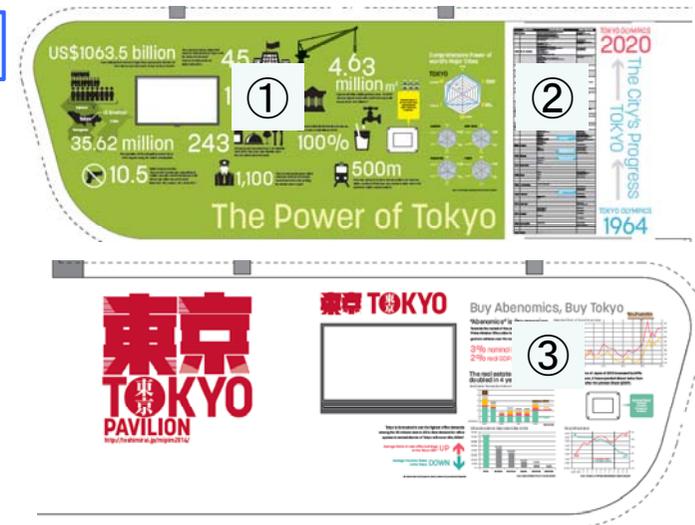
Tokyo Projects Mapping

HP (<http://toshimirai.jp/mipim2014/mapping/>)

参加団体のプロジェクトをタッチパネルを使い紹介

### 壁面パネル

- ①東京の魅力・強みを数字でグラフィカルに表現
- ②東京での開発プロジェクトが2020年に向けて数多く計画されていることを紹介する年表
- ③不動産投資の視点から東京の魅力・価値をアピール



### Tokyo from the Air

航空写真を使った東京のエリア紹介映像(床面)

## Japan Official Conference (Focus on Japan) の開催

平成26年3月11日(火)

- 佐々木基国土交通審議官による基調講演(テーマ:アベノミクス及び東京の魅力等)
- 有識者、デベロッパー、投資家によるパネルディスカッション(テーマ:東京の魅力と今後の展望、不動産市場としての魅力等)
- オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けてインフラ整備が進む東京の姿等の紹介